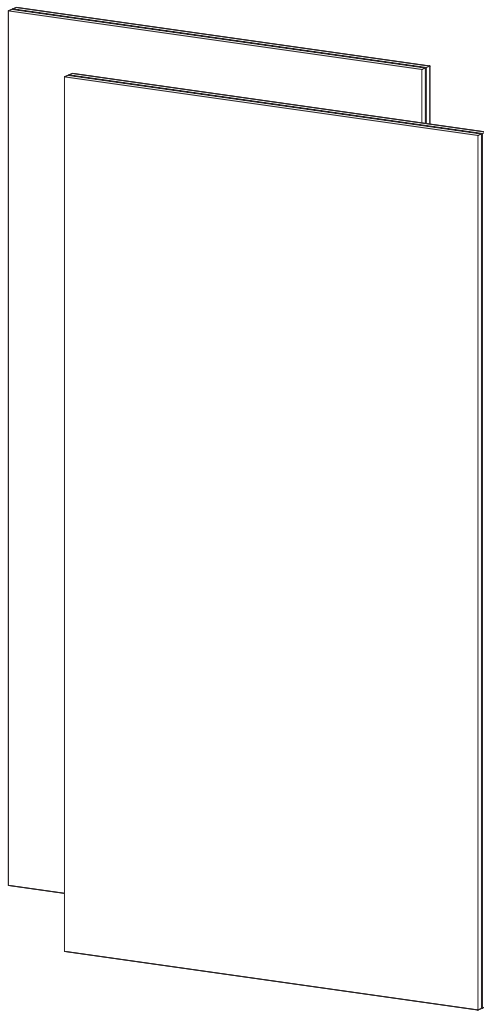


Flat Panel VMT

Natural Stones & Natural Woods

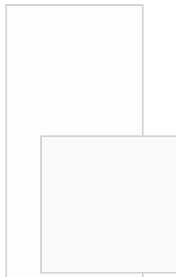
1190X595x20/40 mm | 8 Panel Box

Installation Manual



必要な工具

付属品



Flat Panel VMT

用意する物



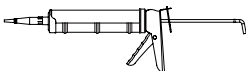
水平器



テープメジャー

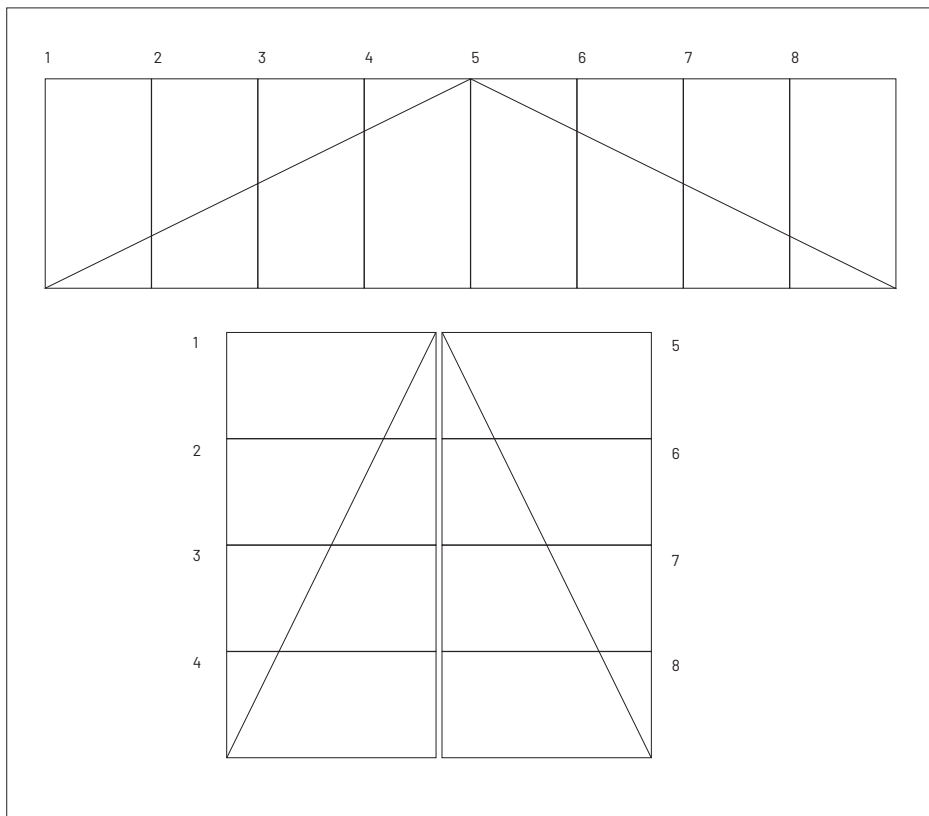


カッターナイフ



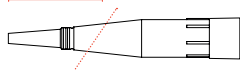
Flexi Glue Ultraおよびコーキングガン

インストールオプション

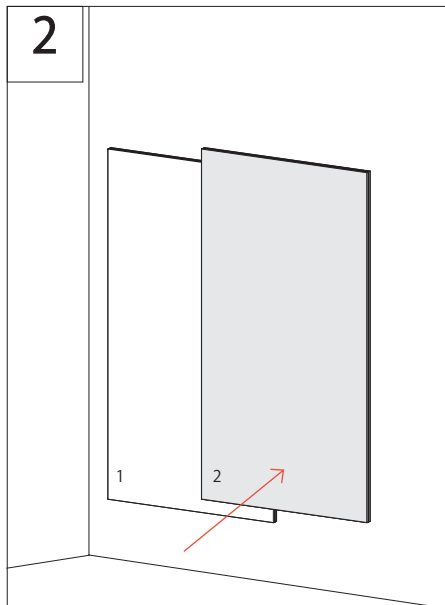
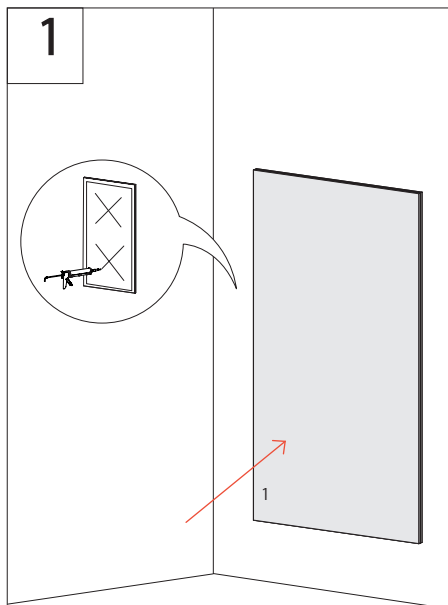


部分的な壁面への設置

≈ 40mm



ノズルがカットされていない場合は、図面に従って45度にカットを行ってください。



天井へのパネル取り付けには、Flexi Glue Ultra を使用して同様の手順で取り付けます。

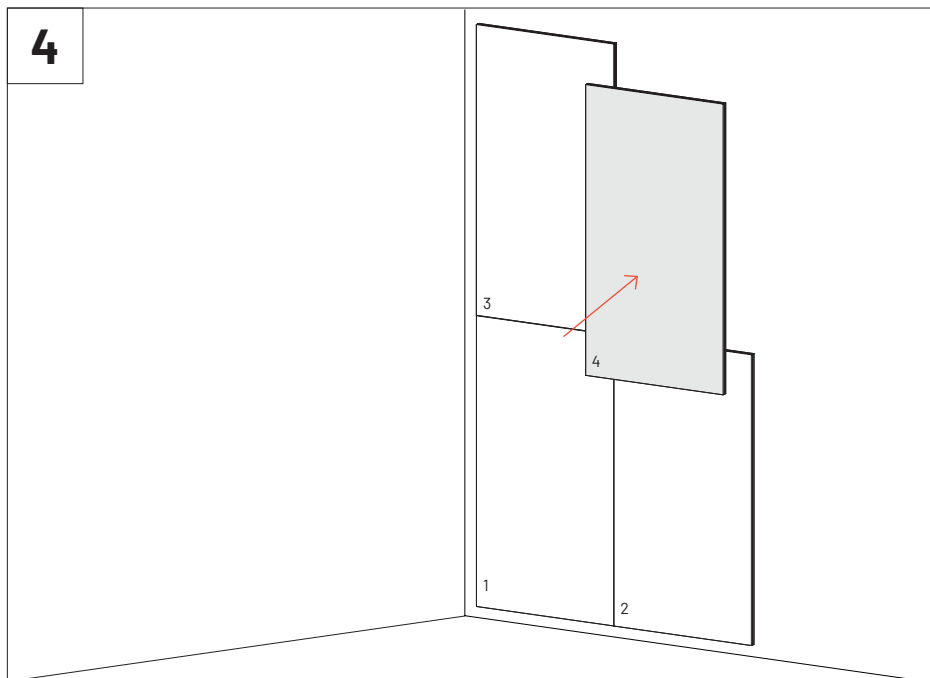
!

接着剤は必ず線状に塗布してください。点状に塗布しないでください。接着剤を塗布する際は、ノズル先端を45度の角度で事前にカットしておき、パネルの裏側に接着剤を押し付けるように圧力をかけながら塗布してください。天井パネルの取り付け時には、接着剤が乾くまでパネルを固定するために天井サポートを使用する必要がある場合があります。接着剤の強度を最大限に発揮させるため、接着後はパネルの調整や取り外しを行わないでください。

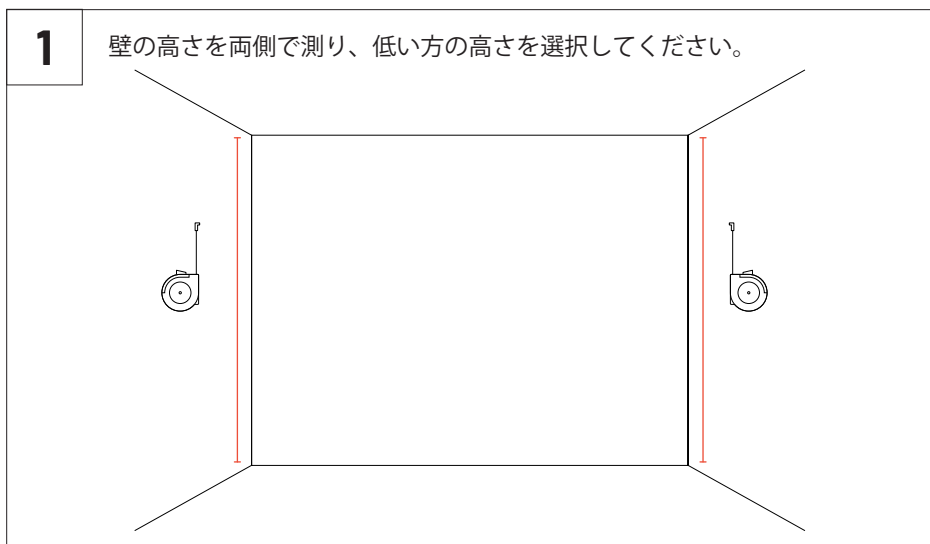
壁面および天井面は、施工前に点検し、清潔で平滑かつ乾燥していることを確認してください。塗装されていない石膏ボード面がある場合は、石膏ボード用プライマー（または専用に製造された他の材料）で下塗りし、石膏ボード表面紙、目地材、表面仕上げ材間の吸水性を均一化してください。その後、塗料を塗布し、塗料メーカーが指定する時間枠内で塗料を乾燥させるため、空気循環を確保してください。吸音パネルの設置前には塗料が完全に乾燥していることを確認してください。吸音パネル設置に必要な環境条件が整っていることを確認してください。各吸音パネルの裏面に接着剤を塗布後、所定の時間（上記参照）壁面に押し当て固定し、確実に位置を保持させてください。この方法は天井設置時にも適用されます。

!

Flat Panel VMTをラジエーターの後ろや熱源の近くに設置しないでください。

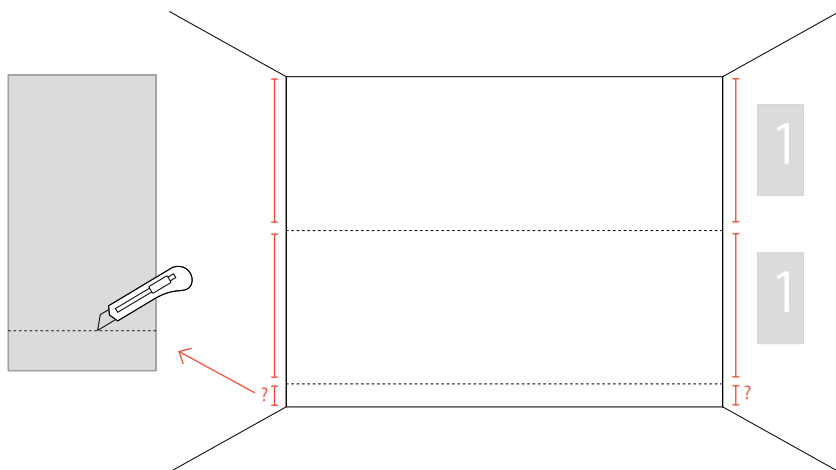


壁全面への設置



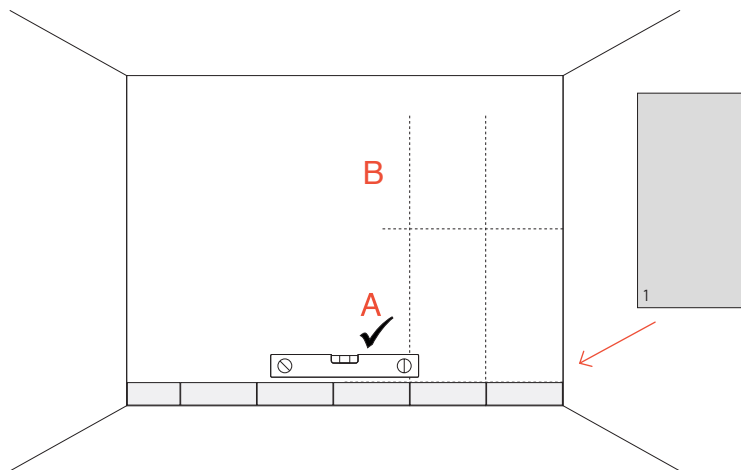
2

最小の高さに基づき、壁全体の高さを埋めるためにパネルの1枚を切断する必要があるかどうかを計算してください。切断前にパネル間の連続性を確認してください。



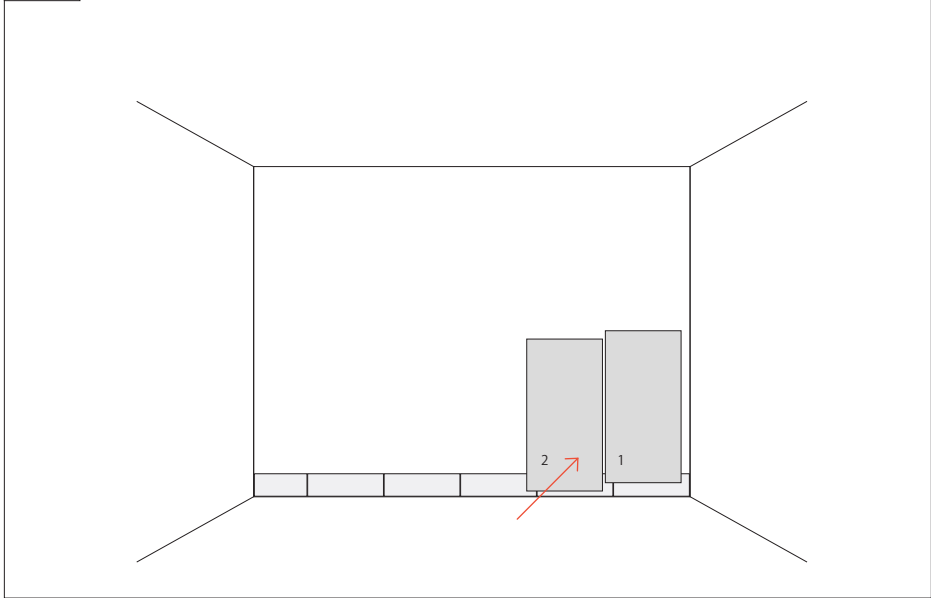
3

右下側から設置を開始してください（カット済みパネルを使用する場合は、これらから始めることを推奨します）。次の列に進む前に、パネルが水平になっていることを確認してください。



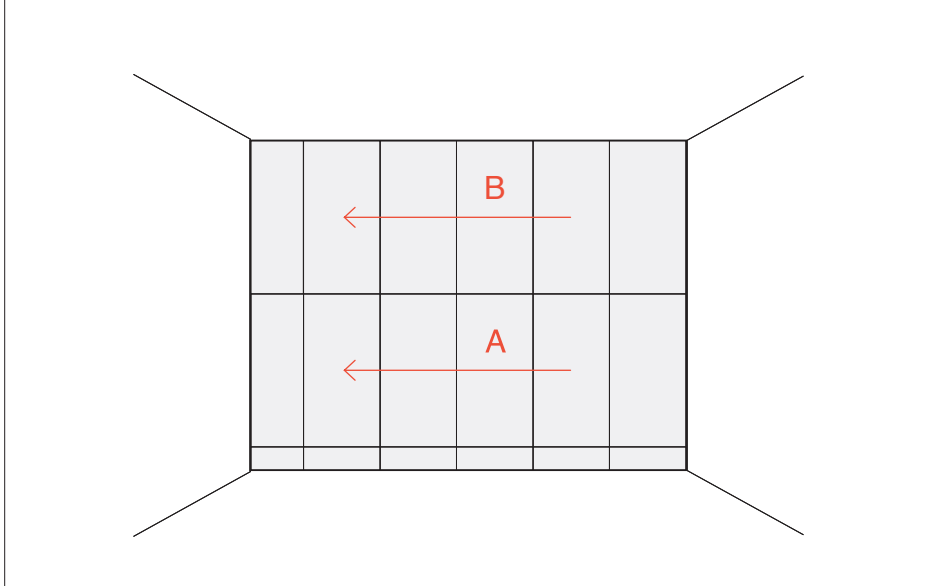
4

残りのパネルを取り付けます。



5

VMTボードは、パターンと希望する向きに応じて、垂直または水平に設置できます。





Flat Panel VMTをラジエーターの後ろや熱源の近くに設置しないでください。

VICOUSTIC 総輸入販売店

株式会社エレクトリ
〒105-0022
東京都港区海岸2-7-70
<https://www.electori.co.jp/>

VICOUSTIC
INNOVATIVE ACOUSTIC SOLUTIONS

※本ドキュメントの弊社以外のサイトやSNSにおける二次配布を禁止します。
また、弊社の許可なく本ドキュメント内の表現、データを使用することを禁止します。

©2026 ELECTORI Co., Ltd.